

# 総

# 括

# 質

# 疑

3月定例会では、予算審査常任委員会において各会派の代表が、令和5年度予算について一問一答方式による質疑を行いました。

ここでは、その質疑の一部を掲載します。

## (予算審査常任委員会小委員会での審査)



福祉

白石 多津子

平成西山クラブ

**問** 重層的支援体制整備事業を進めるにあたり、社会福祉協議会と市の関係はどのようなものになるのか。

**答** 市は、重層的支援体制整備事業の事務局として地域福祉連携室を設置し、包括的支援体制の支援機関との連携やコーディネートを担う。また、社会福祉協議会は、地域づくりや参加支援などの交流の場や居場所づくりを担うことで、それぞれの機能や強みを生かして両輪で進めたい。



公共施設

田村 直義

平成西山クラブ

**問** 本市の人口におけるシニア世代の割合は30%を超えている。シニア世代の文化・スポーツ活動を支援するためにも、施設利用料の割引制度を導入してはどうか。

**答** 本市では、長岡京市施設使用料設定の基準を定め、施設の利用に応じて一定の負担をいただいている。基準では、公平な負担を図るとしており、シニア世代にも平等に利用料を負担いただいているところである。



環境

宮小路 康文

輝 (かがやき)

**問** 地域猫活動は、TNRに加え地域に戻した猫を地域がマネジメントする取り組みで、地域の自治、環境保全活動だと考える。活動の実施には、地域、ボランティア団体、行政の3者の協議が必要と考えるがどうか。

**答** 地域猫活動では、地域の中でのコミュニケーションの難しさも課題となっている。市では、活動を支援するため、必要に応じて協議の場を設けるなど、対応していきたい。



防災

大伴 壘

輝 (かがやき)

**問** 長岡京市公式LINEは、市民にとって欠かせない情報取得ツールであるが、部署により、その導入に差が生じている。防災・減災施策での活用についての検討状況はどうか。

**答** 現状の災害発生時は、パトロールや通報などにより情報を収集し、共有している。LINEを活用した情報収集は行っていないが、有効性は認識しており、導入に向けた課題を整理し、検討していきたい。

## 総括質疑とは？

予算審査常任委員会には、分野ごとに審査する「分科会」と予算議案全体を一括して審査する「小委員会」があります。

小委員会では、各会派から選任された委員が、それぞれ一人あたり30分の持ち時間で、一問一答方式の質疑を行います。これを「総括質疑」と言います。



行財政

進藤 裕之

輝 (かがやき)

**問** 人事評価の運用は、公平公正に進めるべきと考える。令和3年度に行った人事評価制度の課題や改善策はどのようなものか。

**答** 市職員の職務は、定性目標が多いため、職員には、より成果結果が分かるよう具体的な行動や行動量を記載するよう指導している。また、評価者により、評価結果に差が生じないように、研修を行い、公平公正な人事評価制度になるよう努めている。



## 上下水道

福島 和人

公明党

問 水道は、市民生活の根底を支えるライフラインである。府営水道と受水市町間で広域化や広域連携の議論がされているが、施設規模の適正化について、市はどう考えているか。

答 広域化や広域連携の議論は、未来世代の命と暮らしをどう守るかという議論に直結する中で、水源をどうするか、料金負担をいかに抑えるかが大事な部分となる。議会とも議論し、未来への責任を果たしたい。



## 教育

二階堂 恵子

日本共産党

問 令和5年度予算に長岡第五小学校の用地取得に向けた経費が計上されている。現在の構想や予定はどのようなものか。また、施設の全面改築についてはどうか。

答 小学校西側の用地取得ができた場合は、西側に門を造り、児童と車の出入りを分ける歩車分離などを検討している。また、施設の全面改築については、基本的には長寿命化を図ることで対応したいと考えている。



## 福祉

中村 歩

日本共産党

問 子育て支援医療制度の対象が高校卒業までの入院費に拡充されたが、子育て世帯は、物価高騰の影響を受けて大変な状況にある。市として、高校卒業までの通院費を無料にすべきと考えるがどうか。

答 子育てにかかる負担をさまざまに検討し、入院費が家計の負担であると判断し拡充した。子育て支援については、何が必要かを見極めながら、今後も充実を図っていく。



## 福祉

住田 初恵

日本共産党

問 国民健康保険法では、市が条例で国民健康保険料を減免できるとしている。教育費負担を考え、18歳までの子どもに対する均等割部分を市独自に減免すべきと考えるがどうか。

答 一律に子どもという条件で、均等割を減免することは、法の趣旨からも適切でない。また、京都府が国保事業の広域化を進めている中で、府内の自治体が独自の減免措置を設けることも適切でないと考えている。



## 地域振興

中小路 貴司

平成自民クラブ

問 市民が中小企業振興基本条例の趣旨を理解し、行動に至るためには、どのような課題があり、また、どのように周知を図るのか。

答 地域内経済循環の主体である市民に、市内事業所の情報が届いていないことは課題と認識している。LINEや広報紙などを活用した情報発信を通じて、市民が地域経済の担い手であることを実感し、行動に移してもらえるよう周知したい。



## 教育

八木 浩

平成自民クラブ

問 市長は、4つの「長岡京市づくり」を公約に掲げ、多様な施策を進めているが、将来を見据え、特に大事な施策を一つ挙げるとしたら何か。

答 本市の地域の先人達は、明治時代に他の地域に先んじて教育に大きな投資をし、学校を造られた。本市の将来を考え、強いて一つ挙げるとすれば、私も、子どもたちの学校環境をより充実させるため、学校への投資をしっかりと行いたいと考えている。

## ～この言葉ってどういう意味?～ 語句解説コーナー



### 定性目標

「目指すべき理想の状態」を表した、数値化できない目標のことです。成果達成に向けた行動に着目した目標のため、行動目標と呼ばれることもあります。目指すべき理想の状態を表すことで、目標への方向性が明確になるなどのメリットがあります。

### TNR

野良猫を捕まえて(Trap)、避妊・去勢手術を行い(Neuter)、元の場所に戻す(Return)活動です。野良猫の一生を全うさせ、数を減らすことができるだけでなく、避妊・去勢手術により、繁殖期の不快な鳴き声も抑えられます。

### 国民健康保険料の均等割

国民健康保険料の賦課方法には、受益に応じた応益割と、負担能力に応じた応能割があります。均等割とは、応益割の1つで、世帯あたりの国保加入者数に応じて負担する金額を指します。